

平成 25 年 8 月 23 日
金沢市大豆田本町甲 58
澁谷工業株式会社

－肝臓の再生医療－

山口大学医学部と共同開発契約締結

当社はこの度、国立大学法人 山口大学と肝臓の再生医療に関する共同開発契約を締結しました。

山口大学医学部では、10 数年来肝硬変患者に、患者から採取した骨髄液から分離した骨髄細胞を投与して、患者の肝臓を再生する治療法〔自己骨髄細胞投与療法（ABMi (Autologous Bone Marrow Cell *infusion*) 療法)〕を開発し、6 月に先進医療 B に承認されました。また、既に同大学を含め複数の病院において臨床研究が進められてきております。しかし ABMi 療法を行うためには、患者に全身麻酔を施し 400ml の骨髄液を採取する必要があるため、病状が進行して体力を失っている患者には実施が困難です。

今回の共同開発はこの様な状況に鑑み、体力が低下した患者でも施すことができるヒト骨髄細胞を用いた低侵襲肝臓再生療法を共同で開発するものです。本療法では、局所麻酔で少量の骨髄液を採取し、採取した骨髄液の中の骨髄細胞を無菌環境下で培養して、必要量まで増殖させ、患者に投与し、治療を行うものであります。

当社は既に沖縄県ハートライフ病院での ABMi 療法実施施設へのアイソレータ（無菌環境システム）導入の実績もあり、今回の共同開発では無菌環境下での骨髄細胞の培養技術と装置を担当し、細胞培養用の無菌アイソレータと自動ロボット細胞培養システムを開発する計画であります。

再生医療による患者の治療実用化では世界一早い取り組みであり、来春には山口大学医学部附属病院で肝硬変患者の治療が開始される予定であります。

当社は本共同開発を通じ、再生医療分野で細胞培養の先発メーカーとして山口大学の治療ノウハウと合わせ世界の肝硬変患者の治療に貢献して参ります。

以上

備考：本発表は山口大学と当社の同時発表であります。

本件に関するお問い合わせ先：澁谷工業株式会社 広報部 TEL076-262-1495